



## キワニス、ライオンズ、オプチミスト、ロータリーが「奉仕コミュニティを称えよう」キャンペーンのもとで一週間にわたり奉仕で協力

### 奉仕事業団体が協力して地域社会に貢献

今年度、世界の4大慈善事業団体が協同で実践する「奉仕コミュニティを称えよう」イニシアチブが立ち上げられ、地域社会での奉仕に焦点を当てた活動が10月10日～16日の一週間にわたって実施されます。

国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、国際オプチミスト、国際ロータリーの慈善団体は、過去1年半の間に将来の協力事業についての様々な意見を交換しながら連携してきました。これらの団体が初めて公に協力をするにより、各クラブは積極的に相互に連絡を取り合い、それぞれの地域のコミュニティをより良くし、地域社会が恩恵を受ける事業の実施に共に取り組むこととなります。

2021～2022年度国際キワニス会長のPeter Mancuso氏は、「私たちには共通するゴールや目標が本当に数多くあります」と語り、「『奉仕コミュニティを称えよう』イニシアチブは、世界中の地域社会に大きなインパクトをもたらす活動に協同で取り組むための一つの方法です」と話しています。

ライオンズクラブ国際協会のダグラス X. アレキサンダー国際会長は、「多くの人が未だに困難に直面している中で、私たちは世界が元の状態に戻れるように手伝いをしたいのです」と語ります。「奉仕への私たちの情熱を燃やして力を合わせれば、私たちに成し遂げられないことなど絶対にありません。」

2021～2022 年度国際オプチミスト会長の Patsy Garner 氏は、すべての慈善団体が地域社会のために手を取り合って奉仕することを推進するために、このイニシアチブを支援しています。

「今はかつてないほど協力が重要な時です。参加できるメンバーが減っているクラブもあるはずですので、このような協同事業は一つの団体だけで実施する活動よりも地域社会にはるかに大きなインパクトを与えることができます」と同氏は語っています。

「我々のような慈善団体はすべて、人々の暮らしを変えるために地域社会に奉仕で貢献しています。それぞれのクラブがその地域のニーズを見極め、そのニーズを満たすために協力して奉仕することが不可欠です」と、国際ロータリーの Shekhar Mehta 会長は述べています。

各団体には、健康と福祉、食料不足とその支援、教育および識字、環境事業などの分野において協力することが奨励されています。これには、地域内の清掃、食料の寄付と支給、特定の分野のための資金獲得を目的としたウォーキングまたはランニング・イベント、子供たちの自宅での読書を奨励するための本の寄付などといった活動が挙げられます。クラブでミーティングや集会を行う際は、その地域のガイドラインに従うようにしましょう。青少年が参加しているクラブでは、組織の青少年保護のためのガイドラインを順守することが必要です。実施可能な活動の詳細は[こちら](#)でご覧いただけます。

4 つの団体のリーダーたちは皆、今回初めてとなるこの事業は将来の活動へのきっかけとなる貴重な一歩であると考えており、今後は世界中のすべてのクラブが参加協力し、青少年のクラブの参加をも巻き込む毎年恒例の事業になることを期待しています。またこの協力事業を通して、地域内で異なる団体で活動している人々が、別の組織で奉仕する人々やその組織について理解を深め、その組織の、環境問題や財政的困難に直面する子供と大人に救いの手を差し伸べる支援事業についても学ぶ機会になるはずです。

#### メディア窓口：

国際キワニス Ben Hendricks: [bhendricks@kiwanis.org](mailto:bhendricks@kiwanis.org) 電話 +1 317.217.6206

ライオンズクラブ国際協会 ショウナ・シューダ: [shauna.schuda@lionsclubs.org](mailto:shauna.schuda@lionsclubs.org) 電話 +1 630.468.7075

国際オプチミスト Jennifer Bagwell: [Jennifer.Bagwell@optimist.org](mailto:Jennifer.Bagwell@optimist.org) 電話 +1 314.881.1336

国際ロータリー Chanele Williams: [chanele.williams@rotary.org](mailto:chanele.williams@rotary.org) 電話 +1 847.866.3466

キワニスについて: 1915年に創設された国際キワニスは、世界中の子供たちに焦点を絞った奉仕事業に献身するクラブと会員から成るグローバルな組織です。大学生を対象としたサークルKインターナショナル、14~18歳の高校生を対象としたキー・クラブ、11~14歳の中学生を対象としたビルダーズ・クラブ、6~12歳の小学生を対象としたKキッズ、障害を持つ成人を対象としたアクション・クラブから構成されるキワニスのクラブは、毎年1,850万時間以上を地域社会の強化と子供たちへの支援を目的とした奉仕に費やしています。国際キワニスは、85の国と地域で537,000人を超える成人と青少年の会員を擁しています。詳細については、[kiwanis.org](http://kiwanis.org)をご覧ください。

ライオンズについて: ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の奉仕クラブ組織であり、48,000余りのクラブに属する140万人以上の会員が、世界200の国と地域で奉仕しています。1917年以来、ライオンズは労力奉仕と人道事業を通して各地域社会を強化してきました。ライオンズクラブ国際財団の惜しみない支援により、私たちはその奉仕のインパクトをさらに拡大しています。ライオンズクラブ国際協会は、視力保護、環境保全、小児がん、食料支援、糖尿病、さらにその他の切迫した人道的ニーズに集中的に取り組むことで、人類が直面している最大の課題の克服に貢献しています。ライオンズクラブ国際協会の詳細については、ウェブサイト ([lionsclubs.org](http://lionsclubs.org)) をご覧ください。

オプチミストについて: 1919年創設の国際オプチミストは、世界各地の青少年と地域社会への奉仕を目的とした慈善事業団体です。2,500以上のクラブを、米国、カナダ、カリブ海沿岸諸国、メキシコ、その他世界中の多数の国々に展開し、7万人余りの成人と青少年の会員を擁しています。「青少年の、地域社会の、そして自分自身の中の最高の部分を引き出そう」という信条のもと、毎年6百万人を超える若者たちに手を差し伸べるポジティブな奉仕事業を展開しています。国際オプチミストに関する詳細は、お電話(314-371-6000)でお問い合わせいただくか、ウェブサイト [www.optimist.org](http://www.optimist.org) をご覧ください。

ロータリーについて: [ロータリー](http://rotary.org)は、世界中で最も切迫した人道的課題に献身的に取り組む世界各国のボランティア・リーダーたちを一つにまとめたネットワークを展開する組織です。200を

超える国と地域に 36,000 以上のロータリークラブがあり、その会員数は 120 万人に上ります。ロータリーの取組みは、困窮する地元住民への支援から、世界規模のポリオ撲滅プログラムにまで及び、地域社会と世界の両方で多くの人々の暮らしを向上させています。詳細は [Rotary.org](https://rotary.org) をご覧ください。